

アライグマ情報求む!



平成22年12月12日新居浜市での捕獲個体

アライグマは、ペットが野生化し定着したもので、特定外来生物に指定されており、県内でもすでに四国中央市(H23年)・新居浜市(H22年)・東温市(H21年)で捕獲等生息が確認されています。正式な被害報告は県内では、まだありませんが、香川県等近隣県では生活環境、農林水産業へ大きな被害を与え問題化しており、本県においても、早急な現状把握と、早期の対策が求められています。

特徴



- 眉間に黒い筋、目の周りにマスク模様がある
- 髭は白く、耳は大きく白い縁取り
- 全体的に白っぽく、特に足は白い部分が多い
- 足跡は5本の指がはっきりと分かっている
- 尾は長く(30cm程度)、リング状の縞模様
- 神社仏閣等の屋根裏・壁中を寝床に利用することも

アライグマとよく似た野生生物

アライグマ



ハクビシン

アナグマ



タヌキ



写真提供：千葉県立中央博物館

甘みのある作物を好み、主に収穫期に食害します

対象
農作物

トウモロコシ、スイカ、メロン、モモ、
マクワウリ、ブドウ、イチゴ など

アライグマの食痕



前肢が入るほどの穴をあけ、前肢を器用に使い中身を掻き出すため、このような特徴的な痕跡が認められます。【写真：香川県提供】

県では、アライグマの情報を集めています。捕獲・目撃・痕跡等の情報がありましたら、御連絡ください。

生物多様性センター TEL 089-931-8757

(愛媛県立衛生環境研究所内)